

つなぐ



諫早市立大草小学校  
特別支援教育  
コーディネーターだより  
H30.7.11 No.13  
文責 林田

☺ 梅雨明け ☺ (\*西日本豪雨災害で被災された方々に、心よりお見舞いを申し上げます。)



例年より少し早く梅雨が明けました。猛暑が続いています。それでも、子どもたちは、毎日元気に外で走り回っています。この時期、気を付けなければいけないことは、**休養と水分補給**ですね。特に、子どもたちは「**加減**」を知りませんので、**熱中症**にかからないように、**大人が声をかけたり、暑い時の対処の仕方を教えたり**しなければなりませんと思います。



みんな元気に夏を乗り切ってほしいものです。(保護者の皆さんも…。)

☺ 夏休み間近 ☺

早いもので、来週の土曜日から夏休みに入ります。子どもたちにとっては「**楽しみ**」な、保護者の皆さんにとっては…？(楽しみですよ☺)

夏休みをお互い気持ちよく楽しむためには、やはり、それぞれのご家庭で「**ルールを決める**」こと。そして、「**必ず守るようにさせる**」ことではないかと思えます。



学校に通っている間は、毎日のスケジュールが決まっていますので、生活が乱れることはほとんどありませんが、長期の休みに入ると、せっかく1学期の間にてきたリズムが狂ってしまうことがあります。

皆さんもお分かりのように、習慣化することはとても難しいのに、崩れてしまうのはあっという間ということがよくあります。

つまり、夏休みの間も、ある程度リズムのある生活をしておかないと、2学期が大変(親子共に)ということになるわけです。



そこで、「我が家では、どんなルールを決めようか?」「この子には、夏休みの間に、どんなことに気を付けて生活させればいだろうか?」と前もって考えておくのは大切なことです。

そのヒントとなるのが「**通知表**」や「**個人面談**」です。担任と1学期のお子さんの様子を伝え合うことにより、「何をすればいいか?」が見えてきます。

大草小学校は、職員間の連携がとれているので、全職員で全校児童の様子を見守り、声をかけています。職員室では、互いに情報交換を行い、「**困り感**」が生じた子についての支援の方法を一緒に考えています。

もし、保護者の皆さんが、「うちの子は、夏休みにどんな風に過ごさせたらいいかな?」「どんなルールを決めたらいいかな?」と悩まれた時は、いつでも遠慮なくお尋ねください。なかなか学校に出向くのは…とおっしゃる方は、今回、下記の部分をご活用いただけたら幸いです。



..... 切 り と り .....

\*「つなぐ」へのご意見・ご感想・ご質問・悩み相談等、自由にお書きください。(差し支えなければ氏名も)